



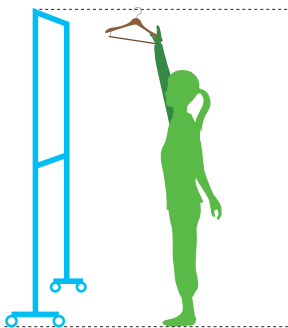
クローゼット活用術

もう衣替えはお済みだと思いますが、クローゼットの整理がイマイチという方に、今回は高さや幅を調節できるパイプハンガーを使って、クローゼットを機能的に活用する方法を紹介します。

活用その1

使う人の身長を基準に、パイプハンガーの高さを決める

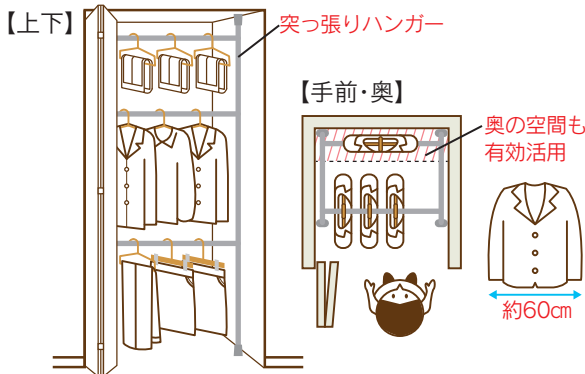
使う人が手を伸ばしてぎりぎり届く高さにパイプを調節します。上段をぎりぎり上に付けることで、下段にさらにパイプを取り付けて活用することができます。



活用その2

クローゼットの棚を外して上下、手前・奥を使い収納力アップ

クローゼットの棚を外します。床と天井で突っ張るタイプのパイプハンガーを3段に取り付け、天井いっぱいまで空間を使い切ります。また前後にパイプがあるタイプなら、よく使うものは手前、普段使わないものは奥にしまえば収納力がアップします。

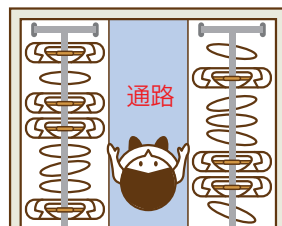


活用その3

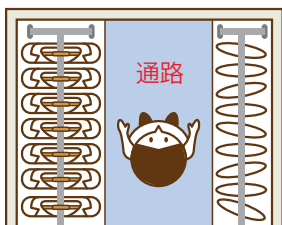
衣類を整理をしてスムーズに通行

ウォークインクローゼットの通路をスムーズに移動するには約70cmが必要。一般的に上着は約60cm、ズボンは約40cm。それを雑然と掛けてしまえば、通路は狭くなりますが、整理して掛けるパイプハンガーを配置することで通路を広く使うことができます。

衣類を煩雑に掛けた場合



衣類を整理して掛けた場合

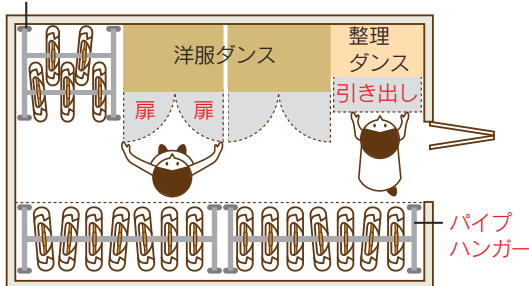


活用その4

ウォークインクローゼットにダンスを入れる場合

ダンスを収納する場合は、扉や引き出しを開けるのに必要なスペース（洋服ダンスは90cm、整理ダンスは105cm程度）を確保します。また入口近くによく使うダンス、奥にあまり使わないダンスを配置します。

奥行きがある場合は2列式のパイプハンガーを使う



バックナンバー

『332号機能的な衣類のたたみ方』『331号衣替えの時期と効率的な収納』『330号ブーツやバック、ダウンジャケットの上手なしまい方』『294号冬物しまい方のコツ』『272号衣替えの季節にスムーズで簡単！洋服収納テクニック』もあわせてご覧ください。

まだまだあります **バックナンバー**。詳しくは「住まいの宝箱」HPの「お困りキーワードでサイト内検索！[「収納」](#) [「検索」](#)」で！

上村建設

<http://www.e-uemura.jp>

住まいの宝箱

<http://www.e-juutaku.com>

賃貸物件をお探しの方は

<http://www.happy-house.co.jp>

★詳しいお問い合わせは各支店まで。電話番号は裏面をご覧ください。